

# 道路改築事業と並行して進めた高架下等の有効活用に向けた取り組みについて

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所 管理第一課

## 1. はじめに

広島南道路は、広島市中心部の通過交通を適切に処理し、渋滞緩和を図るとともに、港湾等を拠点とする広島市の臨海部への物流の効率化等を目的とした、延長 23.3km の道路であり、平成 26 年 3 月 23 日には、広島市中区吉島地区から同市西区商工センター地区までの区間（延長約 4.2km）が開通しました。

今回の開通により、広島市臨海部の東西移動が円滑になり、開通直後の交通量調査では、広島南道路に並行する道路の交通量が約 2 割減少し早速整備効果として表れ、渋滞の緩和や地域の活性化に加え円滑な救急搬送等が期待されます。

今回開通区間については、事業と並行して高架下等の有効活用に向けた取り組みを行ってきました。



## 2. 経緯

広島南道路整備箇所のうち、広島市中区江波地区は、平成26年3月開通区間の中央に位置し、原爆による大きな被害を免れた古くからの町並みの残った地区ですが、広島南道路の整備により地域が南北に分断され、多くの住民の方に移転していただくことになったため、歴史や文化の継承、分断されたコミュニティの再建を求める声が強く、周辺道路整備等のハード整備や江波地区の魅力づくりによる地域活性化などのソフト対策といったまちづくりの要望がありました。そうした背景から、関係行政機関と調整を図りながら地域の方々と協働したまちづくりを進めていくため、広島南道路の共同事業主体であり、まちづくりを担当する広島市が中心となり、関係町内会から選出された地元代表者と関係行政機関で構成する江波地区まちづくり連絡協議会（以下「協議会」という。）を平成23年11月に設立しました。

地元からは、公園、グラウンドゴルフ等の運動広場、牡蠣に代表される地域の特産物の販売、焼き物等の歴史遺物の展示など、高架下等の有効活用に関する要望も多く寄せられ、道路管理者による占用許可基準適合性に関する助言、協議会による競合する要望の調整などの議論を重ね、広島南道路の高架下等の道路空間を①江波地区の牡蠣に代表される地域の資源を活かした朝市の開催も想定した多目的広場②街区公園③江波地区の焼き物等の展示を想定した歴史・文化継承の場④グラウンドゴルフ等スポーツを通じた交流の場⑤花づくりや健康増進のための軽い運動などにより、まちづくりや賑わいを創出する場とする高架下等利用計画の案がとりまとめられました。

この案を基に、学識経験者、地方公共団体、関係道路管理者等から構成される「広島国道事務所高架下等利用計画検討会」を開催し、協議会でとりまとめられた高架下等利用計画案の内容を踏襲して、「一般国道2号広島南道路（広島市中区江波区間）高架下等利用計画書」を策定しました。

江波地区では、高架下等利用計画策定にあたり、地元代表者の方々や広島市に地元要望の調整から高架下等利用計画案のとりまとめまで行っていただいたことにより、まちづくりに対する地域の声を反映することができました。高架下等利用計画策定にご尽力いただいた、みなさまにお礼を申し上げます。

### 利用計画策定の流れ

#### 江波地区まちづくり連絡協議会

◆地元要望の調整・利用計画案のとりまとめなど



#### 広島国道事務所高架下等利用計画検討会

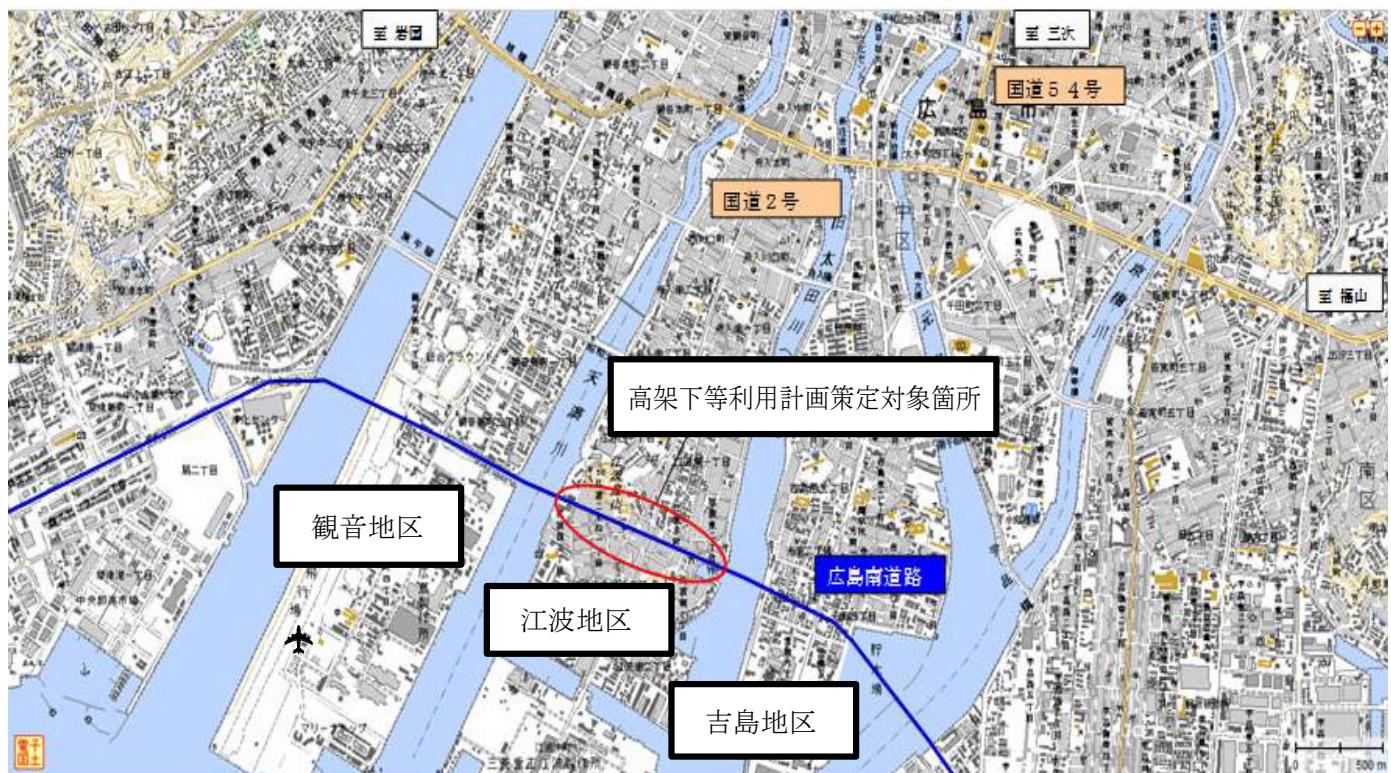
◆利用計画案に対する意見聴取



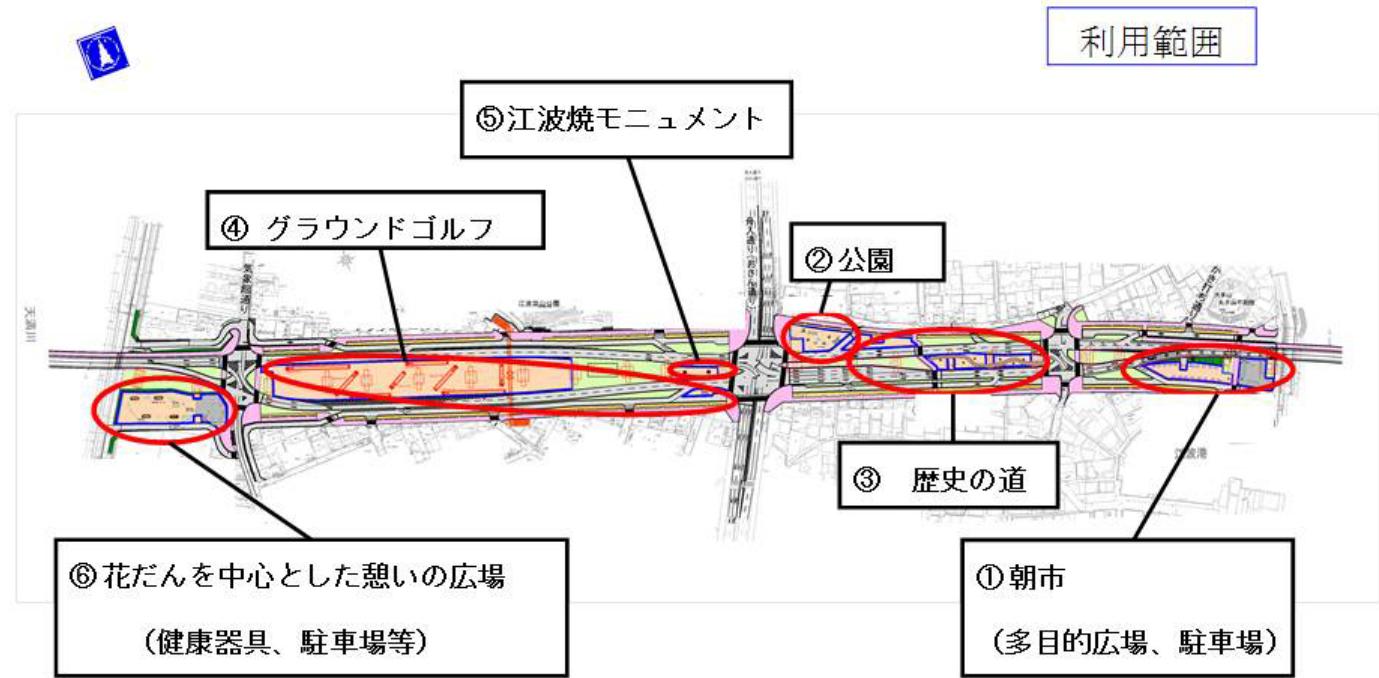
#### 広島国道事務所

◆利用計画の策定

## ■位置図



## ■全体平面図



(注)

①朝市 ······ 朝市を開催しない時は多目的広場としての利用を計画しています。

朝市の内容や開催頻度等詳細は未定です。

③歴史の道 ······ 高架下に設ける遊歩道沿いに地域の歴史遺物を展示する予定です。



高架下等利用計画策定箇所の現況

### 3. 今後について

広島南道路の平成26年3月開通区間のうち、最初に高架下等利用計画を策定した江波地区のほか、江波地区の東側に位置する吉島地区、江波地区の西側に位置する観音地区についても、江波地区と同様、高架下等利用計画策定の準備を進めているところです。

今国会に高架下空間の占用基準の緩和や道路占用者を入札により選定する制度の導入等を可能とする道路法の一部改正案が提出されています（本稿執筆時点）。

高架下空間の活用を一層進めることができる反面、入札対象施設等の種類や入札対象施設等のための道路占用の場所を定める入札占用指針の策定や入札手続に時間を要することが想定されます。また、地元のニーズも多様化し、地元の意見集約が一層難しくなってくることが想定されます。

今後は、地元のニーズを的確に把握しつつ、より迅速に占用許可までの手続を進める方法を模索していく必要があると考えています。